

# スリランカ学の冒険

新版

庄野護・著

スリランカのひとつと風土の体験的解説「セレンディピティへの試論」

四六判 285 頁

定価：本体 1800 円(税別)

複合社会の言語学  
「ありがとう」の修辭学  
クラブハウスの歴史学  
オートリキシヤの経営学  
カシニューナツツの流通学  
昼下がりの紅茶学  
漱石のカレー学  
カラスの生態学  
ノミの熱帯医学  
サルの動物行動学  
理性のゆらぐ伝承医学  
乞食の社会学  
少年売春の病理学  
女性解放の仏教学  
巫女の心理人類学  
サルボダヤ運動の開発学  
頼母子講の金融学  
親日のシンハラ文学  
暗殺の政治学  
民族問題の神話学  
混住社会のコミュニティ学  
サリーの服飾学  
日本文学のなかのスリランカ  
西洋文学のなかのスリランカ  
現代の遺跡学  
内戦後の平和学  
スリランカ学の可能性  
鶴見良行私論

## アーサー・C・クラーク セイロン島はひとつの小宇宙だ

庄野護 1950 年徳島生まれ。中央大学中退。学生時代よりアジア各地への放浪と定住を繰り返す。1980 年代前半より Bangladesh やネパールで NGO 活動に従事。89 年から 96 年まで ODA、NGO ボランティアとしてスリランカの都市開発事業に関わる。帰国後、四国学院大学非常勤講師を経て、日本福祉大学大学院博士課程単位取得。バブアニューギニア、ケニアでの JICA 専門家を経て、オーストラリア国立大学教授として現地に 2 年間赴任。本書(初版)で第 13 回ヨゼフ・ワグネル賞を受賞。『国際協力のフィールドワーク』(南船北馬舎)所収の論文「住民参加のスラム開発スリランカのケーススタディ」で財団法人国際協力推進協会の第 19 回国際協力学術奨励論文一席に入選。ほか著作として『バブアニューギニア断章』(南船北馬舎)、共著に『学び・未来・NGO NGO に携わるとは何か』(新評論)など。



◎書店さまへ▼ご注文は、地方・小出版流通センター(FAX03-3235-6182)までお願いいたします。

発行 南船北馬舎 TEL06-6867-1223 FAX06-6867-1224

書名 スリランカ学の冒険 新版 庄野護・著

定価 1890 円  
本体 1800 円  
消費税 5%

流通センター  
取扱品

書店名(帖合)

ご注文数



9784931246300

ISBN978-4-931246-30-0  
C0039 ¥1800E

定価：本体1800円(税別)